

1) 子供たちが何をしているのかをすね、説明させる(1ページ)  
か動く教具があれば使って説明。  
2) ついで、不等号と等号の動きを説明し、例示から視覚的な手がかりを感じさせる。  
3) ?に当てた等号・不等号を考えて切り貼り。

a) 等号の導入と不等号の再確認。  
b) 等号は不等号より離しいクイズが多い。また、等号式を絵で表すには量(連測量)よりも数(分離量)が易しい。  
c) 等号・不等号は視覚的な手がかりがあるので一般に考えられていないほど難しくない。

Date /  
Note  
評

なにを してるの だろう。

